

令和8年度 評価規準

江戸川区立葛西第二中学校

教科 技術家庭(家庭分野)

単元名	月	時数	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
家族生活ガイダンス 衣生活 衣服のはたらき	4～6月	6	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服のはたらきや役割を理解している。 ○素材の特徴と適切な手入れ方法(洗濯・乾燥・保管など)を理解している。 ○基本的な手入れの方法を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の用途や素材に応じて、適切な手入れ方法を選択できる。 ○衣服を長く使うための工夫について考え、説明できる。 ○自分の生活に合った衣服の扱い方を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服のはたらきや手入れに関心を持ち、生活に生かそうとしている。 ○日常生活の中で衣服の扱い方を見直そうとしている。 ○学習課題に対して、進んで調べたり実践しようとしていたりしている。
衣服の選択と着方	6～7月	21	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の選択に関わる要素(気候、活動内容、場面など)を理解している。 ○重ね着や体温調節など、基本的な着方の知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○気候や場面、目的に応じて適切な衣服を選択できる。 ○快適さや機能性、安全性を考えた着方を工夫できる。 ○自分の考えを理由とともに説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の選び方や着方に関心を持ち、生活に生かそうとしている。 ○自分の生活を見直し、よりよい衣生活を工夫しようとしている。
布を用いた作品制作 持続可能な衣生活	10月	2	<ul style="list-style-type: none"> ○布の特徴や用途について理解している。 ○用具(針・糸・はさみなど)を安全に扱い、基本的な縫い方や製作技能を身に付けている。 ○手順に沿って、適切に製作することができる。 ○衣服のライフサイクル(生産・使用・廃棄)について理解している。 ○環境に配慮した衣生活の方法(リユース・リサイクルなど)を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的や用途に応じた作品を考え、計画を立てることができる。 ○材料や形、使いやすさなどを工夫して製作できる。 ○自分の作品の工夫点や改善点を説明できる。 ○衣生活を見直し、課題を見つけることができる。 ○環境や資源に配慮した衣服の使い方や選び方を考えることができる。 ○持続可能な衣生活について、自分の考えを表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○製作活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 ○安全や手順を守りながら、粘り強く作品づくりに取り組んでいる。 ○生活をよりよくするための工夫を取り入れようとしている。 ○環境に配慮した衣生活に関心を持ち、生活に生かそうとしている。 ○自分の行動を振り返り、改善しようとしている。 ○学んだことを日常生活で実践しようとしている。
食生活 自分にとっての食事	10～3月	3	<ul style="list-style-type: none"> ○食事の役割や大切さについて理解している。 ○基本的な食生活のあり方(栄養バランスや食習慣)について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。 ○健康に配慮した食事のとり方について考えることができる。 ○自分の考えを具体的に表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の食生活に関心を持ち、見直そうとしている。 ○よりよい食習慣を身に付けようと主体的に取り組んでいる。 ○学んだことを日常生活に生かそうとしている。